

平成31年第1回

伊根町議会臨時会会議録

平成31年2月5日（第1号）

伊 根 町 議 会

平成31年第1回（臨時会）

伊根町議会 会議録（第1号）

招集年月日	平成31年 2月5日 火曜日						
招集場所	伊根町コミュニティセンター ほっと館 ふれあいホール						
開閉の日時 及び宣告者	開会	平成31年 2月 5日 9時57分			議長	上辻 亨	
	散会	平成31年 2月 5日 10時42分			議長	上辻 亨	
応（不応）招 議員及び 出席並びに 欠席議員	議席番号	氏名	出欠	議席番号	氏名	出欠	出席 9名 欠席 0名
	1	松山 義宗	○	6	大谷 功	○	
	2	佐戸 仁志	○	7	和田 義清	○	
	3	長谷川 貴之	○	8	濱野 茂樹	○	
	4	中嶋 章	○	9	上辻 亨	○	
5	山根 朝子	○	10				
地方自治法 第121条 の規定によ り説明のた め出席した 者の職氏名	職	氏名	出欠	職	氏名	出欠	出席 8名 欠席 2名
	町長	吉本 秀樹	○	住民生活課長	石野 靖	○	
	副町長	上山 富夫	○	保健福祉課長	須川 清広	○	
	教育長	石野 渡	○	地域整備課長	白須 剛	○	
	総務課長	鍵 良平	○	教育次長	梅崎 良	×	
企画観光課長	千賀 和孝	○	会計管理者	増井 和彦	×		
職務のため 出席した者 の職氏名	議 会 事務局長	倉 正人	○	主 事	池野 早紀子	○	
会 議 録 署名議員	4番	中嶋 章		7番	和田 義清		
議 事 日 程	別紙のとおり						
会 議 に 付 した 事 件	別紙のとおり						
会 議 の 経 過	別紙のとおり						

平成31年 第1回 伊根町議会臨時会

議事日程 (第1号)

平成31年2月5日(火)

午前10時00分 開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 行政報告 株式会社伊根町ふるさと振興公社の今後について
- 日程第 4 議案第 1号 平成30年度伊根町一般会計第6回補正予算について
- 日程第 5 議案第 2号 平成29年度亀島本庄浜線防災安全対策工事(新井)変更請負契約の締結について
- 日程第 6 議案第 3号 物品購入契約の締結について(残土処分場敷均し機械)

会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 行政報告 株式会社伊根町ふるさと振興公社の今後について
- 日程第 4 議案第 1 号 平成30年度伊根町一般会計第6回補正予算について
- 日程第 5 議案第 2 号 平成29年度亀島本庄浜線防災安全対策工事（新井）変更請負契約の締結について
- 日程第 6 議案第 3 号 物品購入契約の締結について（残土処分場敷均し機械）

会 議 の 経 過

平成31年2月5日(火)
午 前 9時57分 開議

◎ 開会・開議の宣言

○議長(上辻 亨君) 皆さん、おはようございます。若干時間が早いようですが、議会のほうに入りたいたいというふうに思います。大変インフルエンザ等々はやっております。また、花粉の季節となりましたので、十分にご留意いただきたいというふうに思います。

それでは、町長より招集の挨拶を求めます。吉本町長。

○町長(吉本秀樹君) 皆さん、おはようございます。

平成31年第1回伊根町議会臨時会の招集に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

平成最後の冬は大変ありがたくございます。何をかと申しますと、まずは雪、いまだ伊根町、一度も除雪車の稼働がございません。雪の少ない年はまああるわけでございますけれども、町内1カ所も1回も除雪車の稼働がないということは、大変珍しくございます。珍しいというよりも私も物心ついてからの記憶の中で一度もないわけでございます。大変ありがたく思っております。

しかしながら、まだ2月でございます。当地域では、節分過ぎて七吹雪などとも申します。もうしばらくは油断ができない日々が続くわけでございますが、あわよくばと、とらぬ何とかの皮算用をしておるところでございます。

いま一つはブリでございます。新井崎水産中心ではございますが、年明けから浜をブリがにぎやかしております。大変うれしい話でございます。また、春にかけまして、例年のようにイワシの群れが大漁があれば本当にうれしいなど、そのように期待をするところでございます。

本日ご提案申し上げますのは、補正予算1件、工事変更請負契約1件、物品購入契約1件でございます。議案等の内容につきましては提案理由によりご説明申し上げますので、何とぞご審議の上、ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長(上辻 亨君) 副町長から発言の申し出がありましたので、これを許します。上山副町長。

○副町長(上山富夫君) 本日の臨時会から12月16日付で企画観光課長となりました千賀和孝が出席をさせていただいておりますことをご紹介します。

○企画観光課長(千賀和孝君) 千賀です。よろしくお願い致します。

○議長(上辻 亨君) ただいまの出席議員は全員です。

ただいまから平成31年第1回伊根町議会臨時会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでございます。

◎ 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長(上辻 亨君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第123条の規定によって、議長において

4番、中 嶋 議員

7番、和 田 議員を指名します。

以上の両議員に差し支えのある場合は、次の号数の議席の議員にお願いいたします。

◎ 日程第2 会期の決定

○議長(上辻 亨君) 日程第2、会期決定の件を議題とします。

本日の議会運営委員会で協議の結果、臨時会の会期は本日1日限りということで決定いただきました。

お諮りいたします。本臨時会の会期は本日1日限りにしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(上辻 亨君) 異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日限りに決定しました。

◎ 日程第3 行政報告

○議長（上辻 亨君） 日程第3、行政報告を行います。

町長から行政報告の申し出がありました。

株式会社伊根町ふるさと振興公社の今後についての報告をお願いいたします。上山副町長。

○副町長（上山富夫君） それでは、貴重な時間をおかりいたしまして、株式会社伊根町ふるさと振興公社の今後について、皆様に現状をご報告させていただこうと思います。

12月議会におきまして、平成31年度から株式会社油屋様が舟屋の里公園の指定管理者となることについて議会でご承認いただいたところでございます。このことにより、ふるさと振興公社の主な業務としてきましたレストラン運営と公園管理事業が外れまして、環境衛生部門のみが残ることとなります。廃棄物収集やし尿汲み取りなどの環境衛生部門の業務につきましては、行政が行わなければならない事業であります。町が直接業務を行うことはなかなか難しいため、今後もしずれかの法人格を持つ団体に委託をしたいと考えておるところでございます。

さらに、今後は、公共などが発注いたします各種業務、例えばですが、スクールバスやら町のマイクロバス、また買い物支援バスなどの各種車の運転業務、それからごみのパトロールの業務、それから道路の維持管理業務などについて、これらも極力町内の事業所に委託をして、そこで雇用を創出して、伊根町内でお金が循環するような仕組みを構築していきたいと考えておるところでございます。また、これらの業務は公共的要素の強い事業であることから、伊根町が積極的にかかわることができるような形態にしたいと考えておるところでもございます。

一方、現在のふるさと振興公社においては、浦嶋公園開設時に、その運営会社として設立されたものであり、観光関連事業者や町内の各種団体の皆様に株主になっていただき、現在に至っております。今回、舟屋の里公園の指定管理業務を受託しないことにより、公社の事業内容は大きく変わるることとなるため、現ふるさと振興公社は解散し、保有する財産は株主に分配していただくことが適当であろうかというふうにご考えておるところでございます。

こうした考えにつきましては、筆頭株主の伊根町のほうから振興公社社長に提案をさせていただいており、2月13日開催予定のふるさと振興公社の取締役会においてご協議をいただく運びとなっております。

こうした状況から、現在の株式会社ふるさと振興公社にかわって行政事務を委託する法人については行政が会社運営に積極的にかかわることができるよう、一般社団法人として設置する方針として考えております。また、その設置時期につきましては、振興公社の検討内容にもよりますが、公社解散が例えば3月末になる場合には、新会社の設立については3月中に行う必要があると考えているところでございます。

以上、伊根町ふるさと振興公社に係る現状と今後の伊根町の考え方、方針についてお話をさせていただきます。

○議長（上辻 亨君） ただいまの行政報告について質疑はありますか。8番、濱野茂樹議員。

○8番（濱野茂樹君） 一般社団法人化されるということで、方針について何ら異論はないわけなんです。それについて議会に対しては、設立時もしくはその前後にそういった説明、事業内容について詳細な説明についてはしていただけるのかどうか、その辺だけ確認させてください。

○議長（上辻 亨君） 上山副町長。

○副町長（上山富夫君） 先ほども申し上げましたとおり、あくまでも会社ですので、現在のふるさと振興公社の方針が決まらなないと、なかなか町のほうの先ほど申し上げました内容も進めていきにくいと思います。例えばですが、今3月に解散となれば、3月中に新しい会社の設立の方針と申し上げましたが、例えば公社が今の形のまま環境衛生業務だけを当面は行くということになれば、この話も少し先延ばしになるかもしれませんので、これは2月13日の取締役会の状況、また、株式会社の全体の株式会社としての方向性が確認されれば、3月の議会においても十分な説明をさせていただきたいというふうにご考えております。

○議長（上辻 亨君） ほかに質疑はありますか。ないようですので、これで行政報告を終わります。

◎ 日程第4 議案第1号

○議長（上辻 亨君） 日程第4、議案第1号 平成30年度伊根町一般会計第6回補正予算についてを議題といたします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第1号 平成30年度伊根町一般会計第6回補正予算でございます。

地方自治法第214条の規定により、債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額を第1表債務負担行為によって定めるものでございます。

予算書の2ページをごらんください。

第1表債務負担行為でございます。

行政情報配信システム構築事業で、期間は平成30年度から平成31年度まで、限度額は1億1,622万円でございます。細部につきましては担当課長からご説明申し上げますので、ご審議の上ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（上辻 亨君） 千賀課長。

○企画観光課長（千賀和孝君） 議案第1号 平成30年度伊根町一般会計第6回補正予算について説明（担当課長説明記載省略）

○議長（上辻 亨君） これから質疑を行います。質疑はございませんか。1番、松山義宗議員。

○1番（松山義宗君） 大変結構なことだとは思いますが、将来的に見据えても必要なものであろうとは思いますが、今現在、タブレットをお配りして、お年寄りの方がどういったふうに対応をされるのかというのが一番疑問なんですけれども、その辺の運用といいますかケアの話、それとこれ、携帯電話でも受信できるということであれば、今現在、スマホというのを伊根町の町民の方が何割ぐらいお持ちで、その辺が1つ導入の要因になったのかどうかということもお聞かせ願いたい。特に懸念されるのは、お年寄りの方が使うに当たって、どのように進めていかれるのか、わかりやすく説明されるのかということをごちよとお聞かせ願いたいです。

○議長（上辻 亨君） 千賀課長。

○企画観光課長（千賀和孝君） 高齢者の方のタブレットの使用がどのくらいケアするかとということなんですけれども、職員の課題別研修で先進地を視察させていただきましたところ、導入されている団体におかれましては、高齢者の方も問題なく使われているシステムがございましたので、その事例を参考に導入を考えております。

また、導入の仕様の中には住民説明会の開催等も仕様に盛り込みまして、業者による丁寧な説明を行っていきたくと考えております。

あと、携帯の持ち率の調査等につきましては、携帯アプリについては補完的な意味合いがあると思っております、タブレットを全世帯に配布するというところで実施ができるのではないかと考えております。

○議長（上辻 亨君） ほかにございませんか。7番、和田義清議員。

○7番（和田義清君） 先ほど千賀課長のほうからご説明いただいた件なんですけれども、先進地を視察に行かれたということで、その先進地の視察先と、もしわかれば、お年寄りの方々がタブレットをしっかりと使いこなしていたというふうにおっしゃいましたけれども、何割のお年寄りの方がいらっしゃって、ほとんど全員使っていたのか、そのうち何割が使っていたのかというあたりをお聞かせ願いたいのがまず1点と、2点目は、資料の6番目の導入の運用費にこのタブレットを導入した場合の導入費と参考にデジタル防災無線の導入経費の比較が説明していただいています。導入した場合は約1億1,622万円、デジタル防災行政無線の導入経費の場合は3億2,227万円というふうにありますけれども、こちらの互いの維持管理していくための固定経費といいますか、その辺がもし試算でわかれば教えていただきたいと思います。その2点、お願いします。

○議長（上辻 亨君） 千賀課長。

○企画観光課長（千賀和孝君） 先進地視察としましては、香川県直島町というところに行ってきました。直島町のシステムにつきましては、今回実証実験で皆様にご協力いただきました株式会社

デンソーのシステムを導入されておりまして、そこでトレーニングシステム等が搭載されている関係で、防災アプリの使用は問題なく、ほとんどの皆さんが使われているということを確認させていただいております。

それから、システムの運用費ですけれども、資料の2ページ目に記載をさせていただいておりますとおり、防災アプリの運用費については年間約1,000万円程度を見込んでおります。デジタル防災行政無線の導入の場合につきましては、運用費は約450万円を見込んでおりますが、その他別途、ハードの修繕等がこれに加えて450万円の別にかかる。それはその都度修理が発生するということが必要となってきます。

○議長（上辻 亨君） 7番、和田義清議員。

○7番（和田義清君） 後半のほうは、じゃ、年間の維持管理の運用費がタブレットの場合は1,000万円かかると。デジタル防災無線にした場合は年間450万円がかかる、それにプラス不測の事態があったときの故障とかが別にかかるという理解でよろしいですか。

○議長（上辻 亨君） 千賀課長。

○企画観光課長（千賀和孝君） そのとおりでございます。

○議長（上辻 亨君） 8番、濱野茂樹議員。

○8番（濱野茂樹君） こちらのタブレット、アプリは補完的なものだという説明をいただきました。通信については、携帯キャリア、ドコモ、au、ソフトバンク、そして楽天というのが今度出てきます。その全てを地区ごとに、このエリアはこの電波が入るエリア、伊根町内不感地帯がないとはいいつつも、家によってはドコモが入る家、auが入る家、さまざまなケースがあるかと思えます。そういうものを把握して、通信SIMなりを、その方に合ったSIMを入れていく、運用をされていくという理解でいいのかということと、あと、維持費1,000万円、これについては恐らくその通信事業者の費用だと思うんですけども、そういった理解でいいのか。その辺について説明いただきたいのと、あと、今のほうでは5G回線という話が出ています。そういったものも含めてこのプロポーザルの対象にしていくのか、そのあたり説明をお願いいたします。

○議長（上辻 亨君） 千賀課長。

○企画観光課長（千賀和孝君） 携帯キャリアにつきましては、3社、楽天を除きます3社につきましてはどのキャリアを使っても問題ないシステムを仕様で定めたいと思います。現在、携帯キャリア3社におきまして、伊根町内での電波の届く範囲の状態がホームページ上でアップされております状況と現状が合っているのかという照会をしているところでございまして、議員がおっしゃられましたとおり、その地区その地区に応じたSIMをタブレットには差し込めるようにしたいと思っております。

それから、通信費用ですけれども、約1,000万円の運用費のうち通信費に約600万円がかかるものと見込んでおります。

それから、5G回線の利用につきましては、通常このシステムはLTE回線があれば十分に問題なく運用ができるというふうに向っておりますので、仕様としましてはLTEの回線を使用する見込みとしております。5Gは仕様には含めないつもりでおります。

○議長（上辻 亨君） 8番、濱野茂樹議員。

○8番（濱野茂樹君） LTE回線でいうと、これも地区によっては、整備ができていない地区があります。その辺も調査のほうをぜひともお願いしたいと思います。このSIMについては、今お考えなのは、通話については含めていないという理解でよろしいでしょうか。

○議長（上辻 亨君） 千賀課長。

○企画観光課長（千賀和孝君） 通常の電話回線ではなく、これに特化した回線、データ通信のみの回線を使用する予定としております。

○議長（上辻 亨君） ほかに質疑はありませんか。1番、松山義宗議員。

○1番（松山義宗君） 周知等々についてちょっとお伺いしたいんですが、先ほどの直島町のほうでは、きちんと老人の方も使えていたというふうなお話だったんですが、その際、直島町ではどのような説明をされて使えるようになったのか。それと、運用されて何年がたっているのか。皆さんが使えるように特にお年寄りの方が使えるようになるのにどのぐらいかかったのかというのは、ち

よっとお聞きになっていたら教えてください。

○議長（上辻 亨君） 吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 伊根町は大変高齢化しておりますので、そういうおじいさん、おばあさんのことを大変心配されるのは無理もないことと思うんですけども、実際にタブレットを使って、EVカーの実証実験をやりましたね。うちのおばあちゃんが90歳ですよ。5分で終わりましたね。説明。もう自分で呼びます。予約をしてね。そんなもんです。現実には防災タブレットを置いておいていただいて、テレビと同じですよ。スイッチを入れるか、ほとんど操作場面というのは3つぐらいなものですから、その後いろいろと発生しますけれども、現状の防災行政無線でやられている通常の聞く、それから聞いたことを見ようと思ったら見る、それはもう十分、もうそんなものは何分もかからんものですね。スイッチを押したらいいだけです。あとのことはまたいろんな老人会であったり、いろんな場所等々でそれは周知はさせていただくように、それからまた、お聞きすればわからないじゃないのと言われたら、そちらに行かせてもらいます。ちょっと今から先ほどの質問についてはお答えさせていただきます。

○議長（上辻 亨君） 千賀課長。

○企画観光課長（千賀和孝君） 住民説明会を十分開催していただきまして、利用できない方がないという状況を整備するように頑張っていきたいと思っています。

○議長（上辻 亨君） 8番、濱野茂樹議員。

○8番（濱野茂樹君） 導入について反対するわけでもありませんので、ただ確認したいという事項がまだございます。このタブレットそのものは、最初については町民負担なしに全戸に配布されるということかというのと、あと、耐用年数、大体こういった機械って、毎年のごとく新しい機種が出てきたりとかするわけですよ。例えば4年たって、5年たってした場合に、故障しました。新たな機種、故障したのでかえてくださいと言った場合には、これについては無償で町がまた貸すという形なのか、恐らく町民の皆さんに貸すという形なんですかね。そういった形をとられるのか、その辺について、耐用年数についてとその後について、お考えをお示し願います。

○議長（上辻 亨君） 千賀課長。

○企画観光課長（千賀和孝君） タブレットにつきましては、導入当初については全戸に配布をさせていただきます。

それから、機種の耐用年数については、5年を見込んでおります。その後、5年後の配布方法につきましては、5年間の運用を見まして十分検討していきたいと思っています。

○議長（上辻 亨君） 4番、中嶋章議員。

○4番（中嶋 章君） 私の住んでいるシーサイド地区なんですけれども、今、自治会がないんですけれども、全戸配布とおっしゃるんですけれども、その辺はどういうふうにされますでしょうか。お聞かせください。

○議長（上辻 亨君） 千賀課長。

○企画観光課長（千賀和孝君） 配布方法につきましても、仕様の中でこういった形が提案されるか、こういった形で全戸配布をしていただけるかという提案を求めたいと思っています。

○議長（上辻 亨君） 6番、大谷功議員。

○6番（大谷 功君） 1台目は全戸配布ということなんですが、2台目以降、例えば離れにつけるとかいうのは今までどおり、2台目以降は実費負担ということを検討されているのでしょうか。

○議長（上辻 亨君） 千賀課長。

○企画観光課長（千賀和孝君） 2台目以降は有償もしくはご自分で購入いただいた機種にアプリを取り込んでいただきたいと思っています。

○議長（上辻 亨君） ほかに質疑はございませんか。8番、濱野茂樹議員。

○8番（濱野茂樹君） 配布ですか。プレゼントですか。

○議長（上辻 亨君） 千賀課長。

○企画観光課長（千賀和孝君） 1台目のタブレットはお貸しするということになります。貸与です。

○議長（上辻 亨君） 7番、和田義清議員。

○7番（和田義清君） ちょっと単純な質問なんですけれども、この間の実証実験のように、同様のタブレットにあるアプリを個人の携帯にも導入すれば、同じように個人の携帯にも連絡が入るといような運用の仕方をされるということによろしいですか。

○議長（上辻 亨君） 千賀課長。

○企画観光課長（千賀和孝君） そのとおりでございます。

○議長（上辻 亨君） ほかに質疑はございませんか。質疑がないようではありますが、これで質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。討論なしと認めます。これで討論を終わります。

議案第1号 平成30年度伊根町一般会計第6回補正予算についてを採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第5 議案第2号

○議長（上辻 亨君） 日程第5、議案第2号 平成29年度亀島本庄浜線防災安全対策工事（新井）変更請負契約の締結についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第2号 平成29年度亀島本庄浜線防災安全対策工事（新井）変更請負契約の締結についてでございます。

平成29年度の繰越明許予算による町道亀島本庄浜線防災安全対策工事において、法面崩落対策工事に必要な鉄筋挿入工を行い、崩落の危険性がある法面の安定を図るための変更を行うものでございます。

細部につきましては担当課長からご説明申し上げますので、ご審議の上ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（上辻 亨君） 白須課長。

○地域整備課長（白須 剛君） 議案第2号 平成29年度亀島本庄浜線防災安全対策工事（新井）変更請負契約の締結について説明（担当課長説明記載省略）

○議長（上辻 亨君） これから質疑を行います。質疑はありませんか。6番、大谷功議員。

○6番（大谷 功君） この変更によりまして、工期がいつごろまでになるのかということと、それから、通行止めについてはどういう予定になっているのかお聞かせください。

○議長（上辻 亨君） 白須課長。

○地域整備課長（白須 剛君） この工事につきましてはほぼ完了見込みの数量で、この議決をいただきました後、変更契約を締結しましたら2月中にはもう完了検査まで終わらせたいと考えております。

もう一点、通行止めでございますが、大谷議員の通行止めというのは別の箇所の小泊の件でございますか。この箇所です。この箇所についても、そこでもう完了という格好になります。

○議長（上辻 亨君） ほかに質疑はありませんか。質疑がないようではありますが、これで質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。討論なしと認めます。これで討論を終わります。

議案第2号 平成29年度亀島本庄浜線防災安全対策工事（新井）変更請負契約の締結についてを採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第6 議案第3号

○議長（上辻 亨君） 日程第6、議案第3号 物品購入契約の締結について（残土処分場敷均し機械）を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第3号 物品購入契約の締結についてでございます。

伊根町本坂残土処分場の安定した管理を図るために、必要な搬入残土の敷均しのために必要な機械を購入しようとするものでございます。

細部につきましては担当課長からご説明申し上げますので、ご審議の上、ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（上辻 亨君） 白須課長。

○地域整備課長（白須 剛君） 議案第3号 物品購入契約の締結について（残土処分場敷均し機械）について説明（担当課長説明記載省略）

○議長（上辻 亨君） これから質疑を行います。質疑はありますか。質疑がないようではありますが、これで質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（上辻 亨君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありますか。討論なしと認めます。これで討論を終わります。

議案第3号 物品購入契約の締結について（残土処分場敷均し機械）を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 閉 会

○議長（上辻 亨君） これで本日の日程は全部終了いたしました。

会議を閉じます。

平成31年第1回伊根町議会臨時会を閉会します。

皆さんお疲れさまでした。ご苦労さまでした。

閉会 10時42分